

地域における琉球銀行



子ども支援団体へのお米贈呈

りゅうぎんユイマール助成会

役職員による募金と銀行からの寄付金とで基金を造成する「りゅうぎんユイマール助成会」を通じて、地域の社会福祉活動や環境保全活動を支援しています。

平成27年度は、子ども食堂を運営している団体に食材支援としてお米を贈呈するなど社会福祉活動や環境保全活動に取り組んでいる49団体に対し、756万円の助成金を贈呈しました。

また、小規模福祉作業所等の製品即売会「ナイスハートバザールイン沖縄」への長期にわたる特別協賛や役職員による販売支援のボランティア活動等が評価され、沖縄県主催の「沖縄県福祉のまちづくり賞」において県知事賞を受賞しました。



第31回ナイスハートバザールイン沖縄

りゅうぎん国際化振興財団

当行の創立40周年を記念して設立した「一般財団法人 りゅうぎん国際化振興財団」は、諸外国との人的、経済的交流に資する事業等の実施および助成を行うことを通じて国際相互理解を図り、沖縄県の国際化に寄与しています。



りゅうぎん国際化振興財団助成金授与式

地域とともに

社会貢献活動を展開

琉球銀行は、社会貢献活動は地域金融機関の重要な役割と考え、各地域での清掃活動や諸行事への参加、社会福祉活動や環境保全活動への助成など、様々な活動に取り組んでいます。



役職員によるボランティア活動

※ りゅうぎんユイマール助成会

「りゅうぎんユイマール助成会」は、平成5年に当行の創立45周年を記念して設立した基金です。毎年、役職員に募金を募り、さらに同額を銀行が寄付することで基金を造成します。りゅうぎんユイマール助成会では、地域の福祉活動や環境保全活動を継続的に支援しており、設立からの助成実績は443件、1億6,706万円となりました（平成28年3月31日現在）。

公益信託の運営による社会貢献

社会福祉活動に取り組んでいる団体等に助成する「源河朝明記念那覇市社会福祉基金」の事務局としてその運営に携わっています。



源河朝明記念那覇市社会福祉基金授与式



りゅうぎんキッズスクール

毎年夏休み期間中に小学5・6年生を対象として「りゅうぎんキッズスクール」を開催しています。13回目となる平成27年度は、ゲームを通じて経済の仕組みやお金の流れ等を学習する「経済教室」や、科学に興味を持ってもらうきっかけを提供する「サイエンス教室」を開催しました。



サイエンス教室



経済教室

芸術文化支援活動

沖縄県の伝統工芸の一つである紅型の振興と若手工芸家の育成ならびに紅型デザインの新しい領域の追求を目的に「りゅうぎん紅型デザインコンテスト」を毎年開催しています。

第24回目となる平成27年度は、迎里 勝さんの作品「間『ま』」が大賞を受賞しました。

入賞作品については、琉球銀行のカレンダーや通帳、広報物等として広く活用されます。平成28年2月には、同コンテストの入選作品が日本トランスオーシャン航空（以下、JTA）の航空新型機ヘッドレストカバーデザインとして採用されました。



第24回りゅうぎん紅型デザインコンテスト JTA航空新型機ヘッドレストカバーに採用された紅型デザイン